



M. HORIE

■第11回神戸文学賞受賞作品

蓮子の父と「わん」〈2〉

暝父記

田能 千世子

絵／堀江 優

と書き遺したそうだ。

なんと動い言葉だらう……。

蓮子の父はこの家で、ありがとうありがとうといって息を引きとった。三十五歳の死と八十二歳の死。異才とそうでない者との差はあるが、芥川龍之介の遺言には、なお自分に充たされないものがあって、それをこどもたちにつけていのように感じられる。

蓮子の前には、本棚から引き出されたぶ厚い芥川作品集が再び開かれている。一九八ページ。右ページのはじめに「保吉の手帳から」とあり、小見出しに「わん」とある。父が登場するのはこの「わん」の中である。

芥川は、東京帝国大学英文学科を卒業した大正五年十

蓮子は居間のテーブルに頬杖をついていた。きのうのきようである。窓越しに沙羅双樹やライラックの芽が白や紫にぼーっとした輪郭にふくらんできたのが見える。台所から酒と醤油と生姜と豚肉の混りあった匂が強く漂いでくる。酒の匂いがとくにきつい。ゆうべ夫と話していて、久しぶりに角煮を食べようか、ということになった。材料を深鍋にしこんでかけてある。このところ夫婦の意見がすっきりと合うのは食べ物の話のときだけのようだ。

きのうのSさんの話によれば、芥川は死の直前に三人の男の子たちへ、

「父の如く生きよ、もし行きつまれば、父の如く死ぬ」

一月に恩師の推薦で横須賀の海軍機関学校へ、英語の嘱托教官として赴任した。たいへん真面目な先生であつたらしい。蓮子の父も、七つボタンに憧れて入つた海軍経理学校を卒業して主計教官として同じ海軍機関学校に配属された。

どちらも二十四歳。二人が出合う。文人と軍人として。そして「わん」が書かれる。

父は杯をふくみながら同じ話をくりかえしたものだ。

——機関学校での昼食には教官全員が食堂に集まるんだ。上席から並んだ文官の最後尾が芥川龍之介で、わしが武官のどんじりつてわけで、いつも隣同志になつた。あいつは贅沢なやつで、病氣を理由に給付のめしなど食つたことはなかつたな。鰻どんぶりばかり食つてやつた——。

芥川は大正八年には機関学校を辞めて毎日新聞社友となつてゐる。この横須賀時代に取材した作品は、ひつくるめて「保吉もの」と呼ばれるらしいが、その中の一つである「保吉の手帳から」が発表されたのは、四年後の大正十二年五月になつてからだ。この年の九月には関東大震災が起きている。

「わん」は原稿用紙十枚たらずの小品である。書かれてゐる出来事というのは——。

——或冬の日の暮、保吉は軍港町の薄汚いレストランの二階で脂臭い焼パンをかじつてゐた。その夜、六時半から学校で英語会があり、彼は出席する義務があつたので、亀裂の入つた白壁の前で焼パンをかじらなければならなかつた。

保吉のうしろで若い海軍の武官が二人、ビールを飲んでゐた。一人は見覚えのある同じ学校の主計官だつた。この人から保吉は月々の給料を渡されるので覚えてゐた。二人は「おい」とか「こら」とかいう言葉で女中にお代りを注文し、女中もいそいそと給仕をしている。そのくせ保吉のテーブルへは紅茶を一ぱい頼んでもなかなか

か持つてはこなかつた。ここが軍港の町だからである。

そのうちに「わんといえ」という声がきこえてきて犬嫌いの保吉を脅かす。だがあたりを見回しても犬の姿はない。ただあの顔見知りの主計官が窓の外を見ながらにやにや笑つてゐるだけだ。保吉は窓の下に犬がいるのかと覗いてみたが、そこにも犬の影はなかつた。その代りに年ごろ十二三の乞食が一人、二階の窓を見上げて寒そうに立つてゐた。

「わんといえ。わんといわんか!」

主計官はまたこういつた。乞食がためらつてゐると、その主計官は、

「わんといえ、わんといえ、これをやるぞ」

と何かを振つてみせた。子供の乞食は顔をしかめたがとうとう「わん」とかすかにいつた。

「もつと大きく」

「わん。わん」

乞食はついに大きく鳴いた。主計官の手からネエベル・オレンヂが一つ落ちた。乞食がそれに飛びついて主計官は笑つた。

それから一週間ばかりたつて、保吉は主計部へ月給を貰いにいつた。あの主計官が忙しそうに帳簿を開いたり書類を広げたりしてゐる。そのうちにこちらに尻を向けて算盤を弾きはじめた。

保吉はしばらくおとなしく待つたあと、「主計官」と呼びかけた。そして相手の返事を待たずにいつた。

「主計官、わんといましようか、え、主計官」

保吉の信ずるところによれば、そういう時の彼の声は天使よりも優しい位だつた——

というのである。

この主計官はわたしの父だ。昼食のときに芥川の隣に席を占めたわたしの父だ。十五歳の蓮子はたちどころにそう信じた。そのとき狼狽の次に燃え上つた父に対する情なさはその後も蓮子の胸のどこかに熾火となつて見え

隠れしつづけた。父の死後十五年たってみても、すっかり灰になって消えたとはいきれない。

父は蓮子に手をあげたことは一度もない。進学、卒業と教育熱心で、学校にもよく顔を見せてくれた。それでもどこか蓮子にはなじまない軌みがあった。芥川の神経に突き刺さった部分が蓮子にも反撥をさせたのだとおもう。

おい、こら、という猛々しい言葉は戦争が終るまでは巷に溢れかえっていた。いまはスポーツの世界に残るくらいであろう。それに乞食はまったくいいいほど姿を消してしまった。たった一個のネーブルのために、「わん」と鳴く人間はもはやどこにもいないだろう。

だが、芥川は書いている。
「これは人間はどこまで口腹のために自己を犠牲にするか? という実験である。保吉もパンのために教師になった」

またいう。

「保吉は時々乞食というものにロマンティックな興味を感じていた。憐憫とか同情とかは一度も感じたことはなかった。もし感じたという者があれば莫迦か謎つきだとも信じていた」

つまり芥川は、ネエベル・オレンヂを餌にして乞食に「わん」といわせた主計官を語っているわけではなかった。人生の傍観者として、軍人の権柄づくな態度と乞食の卑屈さを通して人間を冷やかに眺めているだけである。あとにおまけをつけて、月給をもらうときに相手の主計官をちよっとからかってみたのであった。この部分は芥川のおくり話かもしれない。おそらく、彼を前にしてそういうことをしてみたい思いが胸中にわきあがっただけであろう。

この話はこれでおしまいだ。しかしこの主計官を父に持った娘はどうすればいいのだ。持てる者の傲慢と持たざる者の卑屈。人間の根源のないやらしさ。そういう父を、雄々しく美しい存在として心の底から仰ぎみられよ

うか……。十五歳の蓮子が落ちこんだ混沌迷の中で、あ的主計官と父とが否憶なしに重なりあった。

蓮子六歳。

そのころ父はすでに海軍を辞めて、独逸のシーメンス系の鉄鋼会社に勤めていた。なぜ海軍を辞めたのか、また、その十年ほど前に海軍側の収賄が発覚して内閣を総辞職にまで追いこんだシーメンス事件として名高い当のシーメンスの会社に、不況のさなか千人の応募者の中からなぜ父が一人だけ採用されたのか、これも心にひっからないではない。

晩酌を欠かさない父のために、父の定席の前にはかならず一皿、まぐろの刺身とか鯛のあらいなどの特別な肴が添えられていた。

その父の傍に蓮子は毎晩寄り添って坐り、はじめの一杯のお酌をした。父が差したす盃に両手で持った徳利を傾けてそろりそろりと注ぐ。うん、と父は満足そうに盃を口に運んで、のみ終えると、よし、これか、と特別のお皿の中の一切れを箸でつまみ、あーんと大きくあけて待っている蓮子の口に入れる。蓮子はそれをもにやもにやと二度ほど嚙んでくつと呑みこむとにと笑う。

父も蓮子もそれを面白がっていた。きちんと帯をしめた母もそばでにこにこ眺めていた。毎晩行われる晩酌ゲーム、晩ごはん始めの儀式みたいなものであった。

或る夕暮れ、蓮子は家の近くの野原にいた。青いゴムまりをついて独りで遊んでいた。兄弟はいなかったから独りで遊ぶのにはなれていた。まりをついている草地の周りには背の高い草が風にそよいでいた。一番大きなのを買ってきたぞ、と父から渡されたのが嬉しくて、スカートを持ちあげたり足をひろげたりして、大きなまりと夢中になって格闘していた。

気がつくと、いつのまにかあたりが夕焼けで真赤に染まっている。帰らなければいけない時間だとわかっていたが、空も野原も全部、火がぼうぼうと燃えているよう



で、蓮子自身まで燃えてしまいそうに赤く、そのもの凄さに蓮子の足は動かなくなりました。

不意に目の前に真赤な人間があらわれた。紐で真赤な犬を引っぱっている。人間は赤いパンを食べていた。犬が擦り寄ったが人間は自分だけ食べている。犬はみんなをしてみせた。人間はまだ知らん顔をしている。こんどは犬が鼻をならしながらお回りを二回した。人間はうるさそうに、ほれ、とパンを少しちぎって投げた。犬はとびついて食べた。

意地悪な人だ、と蓮子が目をこらして見ると、その真赤な人間は蓮子の父の顔をしていた。おどろいて、もしかすると、と犬を見ると、それは蓮子の顔だった。声も出せずに蓮子は立ち竦んだ。

やがて夕焼けが溶けだした。赤い天地はみるまに消えて、紫色がずんずん押し寄せてきた。蓮子が目をしばたくと、そこには紫色に染まったどこかのお兄さんが紫色の犬を引っぱってのんきそうに歩いているだけだった。帰るとやはり叱られた。蓮子がいつもするお酌をしないでふくれているのを、自分が叱ったせいだとおもったのか、父は、蓮子お酌をしないのか、とやさしい声をかけてきた。

あの真赤な父と自分をたったいま見てきたところだ。蓮子は黙って白目をむいた。こら早くせんか。いや。なんだと、もう一ぺんいてみる。いや、犬じゃないもん。

父の顔はさつと硬ばって、ぶるぶる震えだした腕をのばすと、おなじように震えている蓮子をつかまえて無理やり徳利を持たせた。徳利からお酒がごぼごぼとこぼれて盃にすこしも入らなかった。さあ、口をあける。仰向かれた蓮子の口にお刺身の一切れが押しこまれた。蓮子は吐き出そうとものがいたが、ひえっとしゃっくりのような息をしてしまい、その瞬間、それはぬるりと蓮子の喉を通りぬけてしまった。

そのあいだ、母はどうしていたのかまったく覚えてい

ない。

蓮子十歳。

お正月であった。蓮子の一家は朝鮮の京城にいた。

京城の冬は厳しい。零下二〇度以下の日がなん日もつづく。朝は家じゅうの窓ガラスに氷の花が雪片を幾何学模様にはりつけたようにびっしりとつく。鉄の棒に触れると、びたつと掌や指がくっついてしまい、お湯をかけないと離れない。りんごやみかんを夜のあいだ戸外へ出しておくと、朝にはチャリチャリと舌ざわりのいいシャーベットになった。小さな川もすっかり凍りついて、その上に家々が流す水が段々になってこんもりと盛り上ってまた凍っていた。

父は或る新年の集まりに蓮子を伴った。白い兎の毛で縁どられた新しいピンクの帽子をかぶせられた。ピンクは似合わないと思っていたので、いやだといひ張ってみたがだめだった。タクシーはチェインを巻いていた。

寒い処はどこでもそうだが、戸外から入ると家の中は充分すぎるほど暖房が効いている。その家は中央に太い柱のようなベチカがあって、そのベチカを取り巻いて四方に部屋があった。一つの部屋に何人かの大人がいたが、子どもは蓮子一人だった。その家のおばさんが黒の紋付を着て金銀の舞扇をひらひらさせて踊った。

そのあと、蓮子に歌をうたうようにとおじさんが促した。蓮子は素直に金屏風の前に立った。

——お城の塔の古時計

日ごとに二分遅れます 知っているのは岩つばめ
知っていたとて鳥じやもの 黙って空で 宙返り
やがてお星に月が出て

露の干ぬまに日が暮れる……「やがてお星に月が出て」から緩かなテンポに変るお気に入りの歌を元気にうたった。このころの蓮子はほんとうに元気な子だった。学校で男の子たちに、レンコ、レンコン、レンコダイ、などと囃されると、よし、と棒を振りあげてどこまでも追いかけた。

(つづく)

第12回

神戸文学賞作品募集

本誌は昭和51年に創刊15周年記念として神戸文学賞・神戸女流文学賞を創設いたしました。これまで左記の通りに各賞の受賞作が決定しておりますが、第11回の募集より、さらに質の向上をはかるため「神戸文学賞」の名称に統一、受賞作を一品として、現在、広く作品を募集いたしております。

- ・第一回神戸文学賞「鳥之内ブルース」(田藤新「尼崎市」) 同女流文学賞「ベットの背景」(小倉弘子「大阪市」)
- ・第二回神戸文学賞「姥捨て」(奥野忠昭「大阪府柏原市」)「生活」(吉峰正人「神戸市」)
- (この回の神戸女流文学賞は該当なしで、神戸文学賞を二作が受賞)
- ・第三回神戸文学賞「自由と正義の水たまり」(斎竜一「奈良市」) 同女流文学賞「夢の消滅」(大原由紀子「高知市」)
- ・第四回神戸文学賞「落ける闇」(高木敏克「神戸市」) 同女流文学賞「影と棲む」(田口佳子「伊丹市」)
- ・第五回神戸文学賞「該当作なし」、同女流文学賞「痕跡」(久保田匡子「大阪市」)
- ・第六回神戸文学賞「ガチャマン」(南禅満作「神戸市」) 同女流文学賞「該当作なし」
- ・第七回神戸文学賞「凶鳥の群」(徳留 節「京都市」) 同女流文学賞「花いちもんめ」(新 光江「鳥取市」)
- ・第八回神戸文学賞「昔の眠」(服部洋介「神戸市」) 同女流文学賞「薔薇の窟音」(菊池佐紀「愛媛県」)
- ・第九回神戸女流文学賞「ストラルブラク」(桑井朋子「高石市」)「いちじく」(宇山 翠「北九州市」)
- (この回の神戸文学賞は該当なしで、神戸女流文学賞を二作が受賞)
- ・第十回神戸文学賞「おどろナ海賊」(塚田照夫「長崎市」)「オレンジ色の闇」(舟木かな子「神戸市」)
- ・第十一回神戸文学賞「親父記」(田能千世子「茨木市」)
- (この回より神戸文学賞と同女流文学賞を一本化)

ここに第12回文学賞を公募するにあたり、多数の意欲的御投稿をお願いするとともに清新かつ強力な作品の出現を期待する次第です。

〈募集要項〉

一、応募作品は小説とし、応募資格は問いません。ただし応募作品数は一篇に限り
ます。

一、応募作品は未発表原稿、または締切以前、一年未満に発行の同人誌に掲載したものに限り
ます。

一、原稿枚数は四百字詰70枚。

一、原稿には住所、本名、年齢、職業、略歴を明記し、四百字程度の作品梗概をつけて下
さい。

一、締切りは八月三十一日(当日消印有効)

〈選考委員〉小島輝正・島 京子・川端柳太郎・杜山 悠

一、受賞作品発表は本誌昭和六十三年新年号誌上で、同号より作品を掲載します。

一、原稿の返却、選考経過などに関する問い合わせには応じかねます。

一、受賞作品の著作権は本誌に属します。

一、受賞作品には副賞として賞金三拾万円が贈られます。

一、原稿の送り先、お問い合わせは、神戸市中央区東町一三の一 大神ビル九階 月刊神戸っ子「神戸文学賞係」まで。
電話〇七八―三三一―二二四六

主催／月刊神戸っ子

招福の一品



京懐石 5,000円より
松花堂 3,500円(午後2時迄)

京料理
わらびの里
■ 芦屋店

芦屋 打出小橋町 30

TEL (079) 23-6666

営業時間 午前11時～午後10時(駐車場有り)

京都本店 京都・山科区小山中島町 28

TEL (075) 591-0911

新宿店 東京・新宿区西新宿2の4の1

新宿NSビル1F

TEL (03) 349-8789

神戸のうまいもとドリンキング

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
市引店 ☎231-6300 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3377
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188
ポーアイプラザ店 ☎303-3232

北海道郷土料理 蝦夷
中央区中山手通1-4-13
東門路東門会館ビル1階 ☎331-7770

和食 くれな い
三宮生田新道浜側中央KBビル2F ☎331-0494

料亭 布引大し ま
中央区熊内町4-8-19 ☎221-1945

たこ焼 たちばな
三宮センター街(旧欄干) ☎331-0572

民芸調食事処 炭焼ステーキ 五事
元町3丁目目黒側 ☎391-3156

炭焼やきとり トリドリ
中央区北長狭通2-5-1
タイシンサンセットビル2F ☎391-3028

そば処 木曾路
フラワーロード市役所前KビルB1F ☎231-1295

どじょう 吾
中央区元町通2-7-20 ☎321-0539

鍋・しゃぶしゃぶ 三十三間堂
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

刺身 銀座
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば処 つる庵
市役所花時計北・ハニービルB1 ☎331-0260

季節茶屋 一輪一房
中央区三宮町1-6-1
さんアザビル1F ☎331-2280

天ぷら 天ふじ
中央区下山手通2-11-24
大金ビル1F ☎392-3630

SAKE & Kaiseki 喜兵衛
中央区山本通2-1-1
コーナーハウス2階 ☎242-5411

懐石料理 馳走
中央区山本通4-26 ☎222-6022

郷土料理 千石船
さんちか ☎391-4875 山手店 ☎391-9314

活伊勢海老料理 中納言
神戸プラザホテル ☎331-7918 元町東店 ☎392-1685

徳石料理 楽珍
阪急西口店/阪急三宮西口北レインプラザ3-4F ☎321-5200
宴会・会場/神戸三宮生田路 西村ビル3-4F ☎332-1717

鰻料理 青柳
中央区元町通3-63 ☎331-2292

★各国料理

日本料理 しげ松
中央区加納町4-9-11 ☎332-2285

レストラン やまと
中央区生田町1-4-20 ☎242-2020

ステーキハウス グリル青山
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スキャンディ料理 ゴックスタッド
と世界の民族音楽の店
中央区山本通3-1-2 回教寺院前 ☎242-0131

ステーキハウスの果林
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558

すていきハウス 長崎
神戸市中央区布引町2-3-16 ☎221-1086

ステーキ 花
中央区布引町4-2-7 神戸花ホテルB1 ☎221-1087

メキシコ料理 ティファナーナ
中央区中山手通1-21-13
パールコーポラスビル1F ☎242-0043

フランス料理 ビストロドゥリヨン
中央区山本通2-13-6 ☎221-2727

レストラン 麻布キャンテン
中央区北野町4-1-12 美人館倶楽部 ☎222-5380

ポリネシア料理 フィッシャーメンズポート
焼肉焼魚
神戸港第4突堤ボートターミナル ☎331-0301

レストラン 三光
中央区北長狭通2丁目8の6 ☎331-0226
☎321-5861

喫茶・レストラン カフェパウリスタ
三宮・トアロード(パウルスタビルB1) ☎391-0061

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通3-8-4 ☎331-2108

フランス料理と神戸ビーフ レストランフック
フランス風中絶料理
中央区東町通2-9-11 ☎321-3453
☎321-3207, 332-4129

フランス料理 グラシアニ
北野異人館通りローズガーデン山側 ☎242-0597

ドイツレストラン ハイデルベルグ
中央区山本通2-8-15 ☎222-1424
ローズガーデン2F

ドイツワイン・コーヒー・ブティック ロータ・ローゼ
中央区北野町4-9-14 ☎222-3200

韓国宮中料理 鳳
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147

スペイン料理 エル・ソル
神戸市役所前・フラワーロードビル1F 東側 ☎232-3636

シルワード料理 ぶはら
スパイスレストラン
三宮町2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

神戸ビーフ惣菜店 和黒くわくく
三田通海部側通海部通
中央区中山手通1-24-1 ☎222-0678
指定店 ヒルサイドテラス1F

スモック・チャールズ・ローストビーフ ガスライト
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

フラメンコとスペイン料理 エル・パンチョキタノ
中央区北野町3-2-4 ☎241-1344
アムル・マシジョン1F

中国料理 萬壽殿
中央区中山手2-20-4 ☎231-4531

フランス料理 ルー・サロメ
中央区中山手通2-3-7 ☎392-1251
第2次門亭ビル1F

北イタリア料理 ベルゲン
中央区山本通2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT ニュームンベン神戸大使館
三宮生田ロード ☎391-3656

ステーキハウス 伊藤
中央区御幸通7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ フランス料理 GOONY KITANO(グーニ)
中央区北野町4丁目 ☎242-2562

神戸風レストラン 能亭
中央区北野町2丁目1-10 ☎291-0661

フランス料理 シャンテクレール
三宮・ミナトビル4F ☎232-1682

フランス料理 トウールドル
中央区東町山公園展望台 ☎241-0168

ステーキ & ドリンクス 神戸館
中央区下山手通2-9
アマビル1F ☎321-2955

広東料理 神戸元町別館牡丹園
元町通1丁目信和銀行北側小路西入る
☎331-5790, 6611

レストラン ラ・ターブル
中央区山本通3丁目3番8号(パウルビルB1) ☎241-3170

海老料理 伊勢エビ屋
中央区北野町4-6-8 ☎222-0766

★喫茶 喫茶館たちばな
中央区元町通3-9-2 ☎391-1051

サロンドティ カレット
元町一番街 ☎321-1739

カフェ ドラセール
新聞会館1F ☎221-8155

喫茶 ガーデニア
中央区東町113-1 大神ビル1F ☎321-5114

喫茶 ガーデニア
中央区三宮町3-8 大和ビル ☎392-4004

LE CAFE ガ
中央区山本通2-3-14 ☎242-7144

宮水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手店・中央区中山手通1-26-3 ☎241-2777
三宮店・国鉄三宮駅南側 ☎391-0669
センター街店・中央区三宮町10-27 ☎242-2467
北野店・山本通2-1-20 ☎242-1880
(会員制) 3F事務所
阪急・三宮東口山側 ☎332-5727

珈琲 モーツアルト
中央区山本通2-6-11
グラッドマシジョン1F ☎241-3961

珈琲 ん
中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎391-1589

喫茶館 英屋
神戸国際会館側 ☎251-4562

喫茶館 葡萄屋
三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶館 仏蘭西屋
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木
三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎251-3231

ウイーン菓子 モーツアルト三宮
中央区山本通3-1-29 ☎251-3616
カサパビル1F

ウイーン菓子 モーツアルト元町
中央区中山手通1-3-3 ☎332-0886
神戸大丸山側

茶房 ナイル
中央区下山手通6丁目2-7 ☎341-7376

喫茶 モンブラン
フラワーロード市役所前Kビル1F ☎231-3605

コーヒーラウンジ カフェ・ド・パリ
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス
中央区北野町2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス
中央区元町通2-3-12(元町通1番街浜側) ☎331-1079

コーヒーラウンジ City of City
中央区三宮町3-9-1 ☎331-1117

ティー&スナック エポック
中央区元町通3-8-8(浜側) ☎331-3694

喫茶 テルミーニ
中央区国鉄元町駅構内 ☎332-1682

炭火焙煎珈琲 珈琲倶楽部
神戸市中央区北長狭通1-10-6(生田路)
ムーンライトビル1F ☎332-2016

炭火焙煎珈琲 萩原珈琲店
神戸市中央区中山手通2-21-3 ☎222-1457

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN
神戸市中央区八幡町4-6-16
(阪急六甲駅下車南口西南約3分)

TEA LOUNGE T/O/A
神戸市中央区下山手通3-1-15 ☎331-4412

フルーフショップ フルーフバー
神戸市中央区北長狭通4丁目3番24号 ☎331-8584

コーヒーラウンジ C.A.R.A.T.
阪急三宮駅東口山側 白鷺ビル3F ☎331-5141

★CLUB

club 飛鳥
中央区中山手通1-2-6 ☎331-7627

club 小万
中央区東門筋中島ビル3F ☎391-0638, 4386

Member's Lounge 異人坂
中央区北野町2-9-22(三本松不動北) ☎222-2001

club なぎさ
中央区北長狭通2-11-2 ☎331-8626

クラブ るらん
中央区中山手通1-3-1 ☎331-2854

club Moon Light
三宮・生田路Club ☎331-0157/Bar ☎331-9554

club コトブキ
中央区三宮本通り ☎331-1875

CLUB NENE
中央区北長狭通1-5-9 ☎331-4143, 5625

★STAND & SNACK

韓国スナック 世宗
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル3F ☎392-1727

スナック CÉLINE
中央区北長狭通2-5-1 タイシンサンセットビル5F ☎332-6020

レストラン BAR 薔薇屋
中央区北長狭通5-5-22 ☎351-4311

サロシアルパトロ
中央区中山手通1-22-10 ☎231-3300
大和ナイトプラザ2F

ブチジャンソシ 音楽の家
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755
神戸トアロード三宮センター街西口 スイートアビル3F

スナック 雅子
神戸市中央区北長狭通1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

Theater pub トム・キャンティ
中央区下山手通2-8-2 ☎331-2122
神戸ワシントンビル1F

スタンド グラムール
生田路岸ビル地階 ☎331-4637

サロシ 神戸時代
中央区中山手通1-23-10
モシヤットウゴトアビル ☎242-3567

カクテルラウンジ サヴオイ
高梁山側 テキの店北 ☎331-2615

ミュージック サントノール
トアロード店 中央区下山手通2-5-6 ☎391-3822
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトプラザ6F ☎221-3886

スタンド 千里
中央区下山手通2-11-1 ☎331-4730
K. S. Mビル1F

蕎麦 洞でっさん
中央区北長狭通1-5-12 ☎331-6778

STAND マッシュケナダ
中央区中山手通1-4-6 ☎331-5587
ユーベルビル4F

Adult Disco セキーナ
中央区加納町4丁目7-11 9F 北野坂ビル8F ☎332-0666

来広光夫の ミュージックサロン ティファニー
中央区中山手通1-21-13 ☎241-1771

Wine and Something 珍地理屋
中央区中山手通1-22-10 ☎242-0288
大和ナイトプラザ1F

レジャービル 西村ビル
中央区北長狭通2-12-10(生田路) スーパーセンター
ランダムハウス45rpm 虎造町 栄泰 エスカイクラブ

スタンド かてな
中央区中山手通1-7-10 英徳ビル1F ☎331-1316

スナック アダルト
中央区北長狭通1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

スナック トワイライト
中央区中山手通1-4-4 ☎391-6878
ユーベルビル5F

らうんじ 沢村
中央区中山手通1-4-10 平和楼ビル3F ☎332-2695

PRAIVATE SALOON コートダジュール
中央区中山手通1-22-113 ヒルサイドテラス4F ☎222-7222

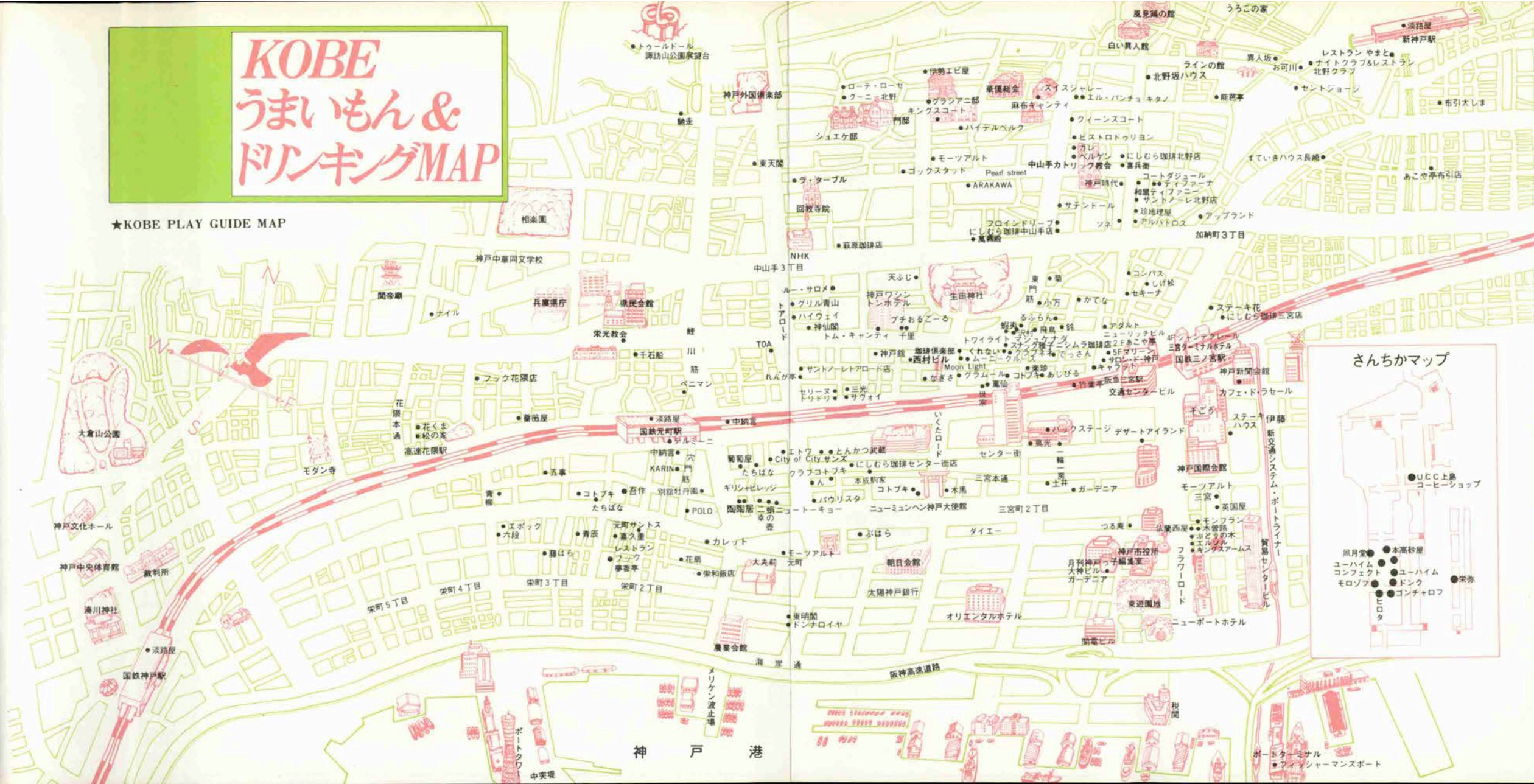
会員制聴音サロン サロン・ド・神戸
中央区北長狭通1-2-13 ニューリッパビル10F ☎331-1347

ジャズハウス 木馬
中央区三宮町1-4 横薔ビルB1 ☎391-2505

KOBE

うまいもん & ドリンクMAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP



美味一品



8

シー チャフ チェン シン ブイ
 おすすめの一品 鼓汁蒸扇貝
 (ホタテ貝の中国納豆蒸し)



李 久美さん〈スナック・バー
 ボーラー・ボー経営〉

ゴルフ好きの李さん、月に3〜4回はグリーンに出かけ、お店の名前もローラ・ボーをもじった。「ゴルフも好きだけど、プレイ後、皆と食卓を囲むのももうひとつの楽しみなのよ。」12才まで中国に、その後日本に來られたが、やはり本場の味を覚えている舌は本物を見分けるらしい。「ほとんど毎日のように來ています。吟味された材料を最高の腕で調理してもらえますから。」

当店は本店も支店もございません!

広島料理 別館 牡丹園
 神戸元町

元町通1丁目協和銀行北側小路西へ入る
 ☎331-5790・6611 11AM〜8:30PM 第2.3水曜休(但し、12月は無休)

中国の銘酒を前に華やかな笑顔で

ST. VALENTINE'S DAY

FOR YOU WITH LOVE

ステーキの社交場。ワインの香りと肉のうまさに語らいも弾む神戸のハイソサエティが集うステーキハウスです。



神戸市中央区御幸通7-1-20

(大信ビル8F) ☎(078) 232-3031



ステーキハウス
伊藤

トアロード・北野でさわやかな時の流れを……。サントノールのムーディーな演奏をお楽しみ下さい。



トアロード店／中央区下山手通 2-5-6

☎391-8322

北野店／ダイワ・ナイトブヤザ6 F

☎221-8386

ミュージック・ラウンジ

サントノール

パッケージの中には、一つ一つ違う味と香りが……。とっておきの愛をモーツァルトのチョコレートで贈ります。



神戸(加納町3丁目バス停前) ☎242-3001
三宮(国際会館南側) ☎251-3616
元町(大丸神戸店山側) ☎332-0886

ウィーン菓子

モーツァルト

白いインテリアにつつまれ、ヤングに人気のあるカフェ・ガーデンア。手作りケーキも好評。地下もご利用下さい。



本店／中央区東町 113-1 大神ビル1F

☎321-5114

三宮店／中央区三宮町1 大和ビル1 F

☎392-4004

Cafe・Tia Room
ガーデニア

SHOPPING

ST. VALENTINE'S DAY

KOBEから愛の贈りもの



●べつ甲
太田べつ甲店
元町1番街山側 ☎33116195

あなたの個性を生かすべつ甲のアクセサリー。初春のおしゃれにお役立て下さい。贈りものにもぜひどうぞ。

●手づくりの心をつたえる
北野坂店 ☎33212731
北野坂の正面玄関にある人気ショップ、カスカード北野坂店。パイケーキが人気No.1です。

Cascade

●画材・額縁
末積製額
トアロード・大丸前 ☎33111309

メルヘンチックなアートは見る者の心をなごませます。お部屋のお洒落なアクセサリーに……。

●洋装店
クチユールラ・セーヌ
大丸前 ☎33113654

すこし知的でセクシーであなたらしく春の装い……。

美味贅沢

おいしい料理にはずむ会話とくれば、欠かせないのがワイン。ソフトでやさしいのみくちは、淡泊な伊勢海老と相性が良いようです。

中納言では、みなさまのお好みで選んでいただけるよう、オリジナルの特製ワインをはじめ、本場フランス、ドイツ、アメリカワインまで豊富に取り揃えています。これだけ揃えばカーヴ（酒倉）の気分。飲みごろに冷やしてお待ちしています。

- 伊勢海老具足煮
- 伊勢海老塩焼
- 伊勢海老マヨネーズサラダ
- 伊勢海老甲羅揚げ
- 伊勢海老レモン焼
- 伊勢海老クリーム煮
- 伊勢海老中納言焼
- 伊勢海老酒蒸し
- 伊勢海老酢の物
- 伊勢海老活造り
- 伊勢海老バター焼



- 伊勢海老テルミドール
- 伊勢海老フライ
- 伊勢海老ぞうすい
- 伊勢海老コキュール
- 伊勢海老コロッケ
- 伊勢海老チーズ焼
- 伊勢海老クレープ
- 伊勢海老鬼瓦焼
- 伊勢海老天ぶら
- 伊勢海老ヨーグルトスープ

活伊勢海老料理

中納言

神戸ブラザホテル店 ☎ (078) 331-7918

阪神元町駅前口南正面
神戸ブラザホテル2F

神戸元町東店 ☎ (078) 392-1685

阪神元町駅前口南三宮方面へ
歩いて30分 徒歩7分

芦屋店 ☎ (0797) 23-2535・2662

阪神芦屋駅前山崎
ラオス1・2F

大阪心斎橋店 ☎ (06) 244-9866~7

東区南船場4-5-8
阪心斎橋ビル1F

大阪駅前第3ビル店 ☎ (06) 341-5460

北区梅田1-3-3200
駅前第3ビル2F

大阪駅前第4ビル店 ☎ (06) 344-8685

北区梅田1-1-8
駅前第4ビル1F

ブラスリー
北野食堂



大正ロマンを味に託して

●お昼の定食

- ＜朝餉（あさけ）＞ 菜料理 九百圓
- ＜昼餉（ひるけ）＞ 魚料理 千百圓
- ＜夕餉（ゆうけ）＞ 肉料理 千三百圓

●炊事頭自慢

- ＜純神戸肉＞
- ヘ レ 四千圓 コース 五千二百圓
- コース 四千八百圓 コース 六千圓

●その他

- ＜大鉢＞＜菜＞＜あて・あわせ＞
- ＜はしやすめ＞＜おまわり・おめぐり＞
- ＜あじ しおけ＞＜手前味噌＞
- ＜一服＞＜一休＞など趣向を凝らした一品料理もございます。



ハイカラ神戸の原点に触れるような、モダンなインテリアと、美味を追求したとりどりの膳。日本人の舌が育んだ懐かしい味、和と洋の粋を凝らした洒落た一品、素材の良さを生かした本格派の味わい。日常感覚で楽しめる、おしゃれておいしい時間をぜひあなたも。



神戸市中央区北野町4丁目8-3

☎078-221-0168

営業時間：午前11時～午後10時

和風、洋風、当世風。楽しみ方も自分流。

選りすぐって、飲みにケーション・スポット。



お祭り気分でお飲れる
ふるさと感覚のフロア。



櫓茶屋三宮店

B1/☎078(332)3732
1F/☎078(331)3621
三宮・生田筋
西村ビルB1・1F



心あたたまるパニーの
サービス、くつろぎのフロア。



ザ・ロイヤル三宮店

☎078(332)1251
阪急三宮西口
レインボープラザ6F



最高の料理を最高の空間で
本格派ダイニングバー。



ゲストハウスプレゴ

☎078(222)4885
北野・ハンター坂
リランズゲートB1



ジョギング気分でお酒を楽しむ
ニューヨーク感覚フロア。



THE WINE BAR

ザ・ワインバー三宮店

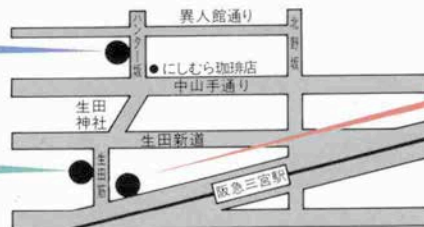
☎078(332)1057
阪急三宮西口
レインボープラザ5F

リランズゲート

神戸市中央区山本通2-4-24

西村ビル

神戸市中央区北長狭通2-12-10



レインボープラザ

神戸市中央区北長狭通1-9-3

Online

大和実業グループ

祝★神戸開港120年

究極のカクテル

Blue Marine



トム・キャンティでは各種のカクテルが楽しめます。

ヴァレンティン♥コンサート

小海智子 愛、自由、そして人生を謳う！

ばら色の人生、詩人の魂、愛の讃歌……

2月12日(休) 1部6:00PM 2部8:00PM

会費 ¥5,000(オードブル付・フリードリンク)



小海智子



ピアノ／中田実朗



マスター／榑晴夫



神戸市中央区下山手通2丁目11-5
神戸ワシントンホテル1F
〈年中無休〉TEL (078) 331-2122
PM5:00～AM2:00(日曜日AM12:00迄)



ジャズの生演奏が好きと言う、(株)ワールドの浦田直美さん、有馬聡子さん、足立香代子さん(右から)は、みなさん一人暮らし。いいお店との出会いに乾杯!

JAZZ & WHISKY HOUSE

SATIN DOLL

中央区中山手通1 富士産業ビル1F
☎ 242-0100 無休



パーティ、予約受付、飲みもの込 3,000円より
夜のお食事は予約の上、お越し下さいますよう。

RESTAURANT SALUTE

レストラン サルーテ
風見鶏の館を西へ50m・白い異人館の山側
14-13, 3chome kitano-cho chuo-ku kobe-city
phone BF/(078)251-9060 毎月曜休 AM11:00~PM9:00



カップを手にするときは、いつも最高でいたい。マイベ
ストタイムをカレットで…。姉妹店 ミカフェ・ド・ラセ
ールもご愛顧ください。

サロン ド ティ
Carotte

神戸市中央区元町通1丁目元町一番街
☎ (078)321-1739



「味」とシャレた雰囲気と趣向をこらしました。ご宴会
の予約も承っておりますのでぜひご利用下さい。

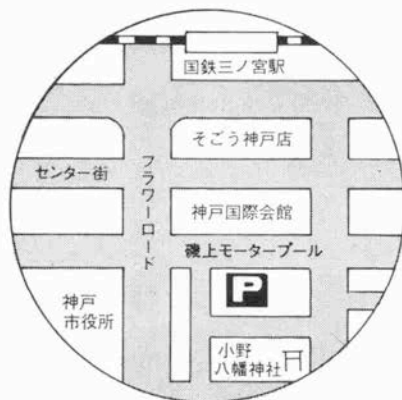


あこや亭
ボーアイプラザ店

中央区港島中町6丁目14番(ポートピアプラザH棟)
☎ 303-3232
営業時間：午前11:30~午後10:00まで 年中無休

TASTE OF KOBE

ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



磯上モータープール

● 収容台数 350台
● 月極駐車可
● 年中無休
(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

♡炭火焙煎されたおいしい珈琲店

数多くの珈琲店が並ぶ北野町だが、中でも炭火焙煎されたおいしい珈琲の店と評判の北野珈琲店。コーヒーの味は軽い、水っぽくはなく豆は割合深く煎っており、苦みがすっきり快い。色も透明なかんじの黒褐色。コーヒー豆をミルでていねいにひき、それを大事に扱っているご主人と奥さんの顔が他とはちょっと違う。



コーヒーカップはお好みで

炭火で焙煎した、手づくりのコーヒー豆も販売している (100g 700円)
 ■山本通 2-13-13
 ☎ 241-0903

♡バレンタインはパピエシフォンで

野菜のかたちのパッケージのチョコレートなど、ユニークな世界のチョコレートが揃っているパピエシフォン。バレンタインのシーズンを迎え、店内を模様替え。壁面いっぱいには大小さまざまなファッショナブルなケースに色とりどりのチョコレートをつめたセットが40種類以上も並ぶ。ショーケースの中にはピーシーチョコ (1個



みただけでも楽しいチョコたち 150円〜) も。大事な人へのプレゼントにはもってこい!
 ■北野町 4-1-12 異人館倶楽部 B1 ☎222-1761

フランス料理
北野クラブ

中央区北野町 1丁目5-7
 ☎222-5123
 11AM~2:30PM
 (ランチ/クイーンズランチは2:30PMまで)
 5PM~10:30PM (ディナー)

WOODY FASHIONED STYLE
RESTAURANT SALUTE

レストラン サルテ

中央区北野町 3丁目14-13
 風見鶏の館を西へ50M
 ☎251-9060 11AM~9PM 月曜休

COFFEE & SOUVENIR
うろこの家

中央区北野町 2丁目
 ☎242-6530

異人館のユーハイム
ラインの館

中央区北野町 2丁目10-24
 ☎222-6266
 10AM~6PM 第3木曜定休

神戸割烹

お可川

中央区北野町 1丁目5-10
 ☎222-3511
 11AM~9PM

スカンディナヴィア料理と
世界の民族音楽の店

ゴックスタッド

中央区山本通 回教寺院前
 ☎242-0131
 5PM~1AM 水曜定休

フランス料理
グラシアニ

中央区北野町 4-8-1
 ☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理
グーニー北野

中央区北野町 4丁目
 北野林マンションB1F
 ☎242-2562

手づくりのシフォンケーキと
サンドイッチ
ファミリア

北野坂ハウス

中央区北野町 2 (北野坂)
 ☎222-3535
 11AM~6PM 月曜休

フランス料理
ビストロウリヨン

中央区山本通 2丁目13-6
 ☎221-2727
 正午~10PM 月曜休

ロブスター・伊勢えび料理専門店
キャプテン・テーブル
伊勢えび屋

中央区北野町 4丁目 6-8
 ☎222-0766
 10AM~10PM 年中無休 駐車場有

英国風レストラン
St. George Japan

中央区北野町 1丁目2-17
 ☎242-1234
 11AM~4PM (ランチタイム)
 5PM~11PM (会員制)

会員制レストラン
インターナショナルゾーン
CASABLANCA CLUB
カサブランクラブ

中央区北野町 3-1-6
 ☎241-0200・222-0182 (パピロン)
 入会金10,000円 お食事 2,000円 (フルコース)
 17:00~24:00

メンバーズラウンジ
異人坂花苑

中央区北野町 2丁目9-22
 ☎222-2001
 11AM~5PM (ティータイトム)
 5:30PM~12PM (メンバーズタイム)

ギャラリー・ティールーム
神戸時代

中央区中山手通 1丁目23-10
 モンシャウトコブキビル
 ☎242-3567
 11AM~5PM (ティータイトム) 土曜休
 6PM~12PM (ドリンクタイム) 日祝休

フランス料理
ジャン・ムーラン

中央区北野町 3丁目1-1
 ☎242-4188
 11:30AM~2PM
 5PM~10PM 水曜休

★北野クラブ

★お可川

★セントジョージズカレン

KITANO

